

I. 平成 30 年度事業報告

(総括)

当事業団は、地域産業の創出と支援、産業を支える人材の育成を通じて、地域経済の持続的成長を促進し、地域企業とともに活力ある社会の実現に貢献することを経営方針として掲げ、ニーズに沿った事業を展開しているところである。

今年度は、これまで実施してきた中小企業の経営基盤強化や競争力向上、販路の拡大、産学連携による地域企業の育成、雇用情勢の改善等を推進するとともに、「仙台市起業支援センター“アシ☆スタ”」において、地域経済の担い手となる起業家の輩出とその後の事業の成長・発展に向けた支援に積極的に取り組んだ結果、平成 30 年 3 月末時点で 90 件の開業に繋がった。

具体的には、1,100 件超の起業相談に応じた他、起業の準備段階等に応じて必要なノウハウを学ぶ起業家セミナーや現役経営者が実践的なアドバイスを行う先輩起業家メンターによる相談対応を行った結果、平成 31 年 3 月末時点で 90 件の開業を確認した。

また、開業後の起業家の実態調査を実施し、起業後 3 年経過したアシ☆スタ利用者の 76.3%が事業継続している事を把握するとともに、経営課題を抱えている開業者には窓口相談の利用を促す等、開業後のフォローアップを拡充して行った。

加えて、中小企業の活性化に向けたセミナーとイノベーションを推進するためのセミナーを開催し、社会的課題である事業承継に対しても普及啓蒙のセミナー等を実施した。また、地域の新商品開発の促進と販路開拓を目的に開発費用の一部を補助する「中小企業応援補助金」を実施すると共に「新東北みやげコンテスト」を開催し、品評会や商談会を通じて販路開拓を行った。また後日、入賞商品の販売会の実施や紹介等、新たな地域製品の PR と販路開拓に向けたフォローアップの支援を行った。

また、平成 30 年度から「IT 活用推進課」を新設して、業務効率向上等を目指す企業へ IT 導入・利活用支援を行ったほか、IT 企業技術者を対象とした研修を開催し、開発プロジェクトを確実にこなす基礎スキルの向上及び顧客への提案に必要なデザイン思考等に関する応用スキルの養成など IT 企業技術者の人材育成を行った。

さらには、仙台地域のものづくり企業への製品開発等支援である御用聞き型企業訪問事業や他都市の産業支援機関等との連携による域外への販路拡大による取引促進に向けた取り組みを進めるとともに、地域資源等を活用して新事業展開を行おうとする意欲的な企業等に対して、イノベーションの推進に向けた取り組みや域外等への販路開拓を重点的に行った。

雇用支援事業においては、前年度に引き続き、若年者等の業種選択の視野拡大等を目的としたキャリア・コンサルティングや就業体験研修等を行ったほか、地域企業の多様な人材確保・人材獲得力向上を目的とし、個別企業向けの採用コンサルティングや人材獲得・定着セミナー等及び無料職業紹介事業を実施した。

仙台フィンランド健康福祉センタープロジェクト(以下「FWBC プロジェクト」)においては、Wellbeing(ウェルビーイング＝「健康福祉」のほか「よく・生きる」)分野における、地元/フィンランド企業の連携を促進するとともに、公募型委託事業や研究会、健康福祉ニーズ掘起し事業、首都圏展示会等により支援環境を提供した。また今年度は、ASEAN 向け健康福祉産業における輸出の可能性を調査した。

さらに、仙台オウル産業振興協定のもとでは、健康福祉に関するフィンランド企業と仙台の企業のビジネス連携を促進した。

(理事会の開催)

- (1) 第 38 回理事会 平成 30 年 4 月 1 日 (決議の省略)
 - ① 重要な職員の選任について
 - ② 評議員会の目的である事項について
- (2) 第 39 回理事会 平成 30 年 5 月 18 日
 - ① 平成 29 年度事業報告及び収支決算について
 - ② 評議員会の開催について
- (3) 第 40 回理事会 平成 30 年 6 月 5 日 (決議の省略)
 - ① 理事長等の互選について
- (4) 第 41 回理事会 平成 30 年 10 月 31 日
 - ① 評議員会の開催について
- (5) 第 42 回理事会 平成 31 年 2 月 25 日
 - ① 平成 31 年度事業計画及び収支予算について
 - ② 評議員会の開催について

(評議員会の開催)

- (1) 第 21 回評議員会 平成 30 年 4 月 1 日 (決議の省略)
 - ① 理事の選任
大上 喜裕
 - ② 評議員の選任
遠藤 和夫
- (2) 第 22 回評議員会 平成 30 年 6 月 5 日
 - ① 平成 29 年度事業報告及び収支決算について
 - ② 役員の選任について
- (3) 第 23 回評議員会 平成 30 年 11 月 22 日
 - ① 評議員の選任について
青沼 廣利
小野寺 芳一
 - ② 監事の選任について
三瓶 渉
- (4) 第 24 回評議員会 平成 31 年 3 月 19 日
 - ① 平成 31 年度事業計画及び収支予算について

1. 公益目的事業

(1) 中小企業支援事業

(257,760,530円)

① 総合相談事業

ア) 窓口相談

仙台地域の中小企業者や起業家などが抱える経営及び起業に関する課題を、相談内容の分野・段階に応じてトータルでサポートする総合相談・法律相談を実施した。特に「仙台市起業支援センター“アシ☆スタ”」では、創業に関する様々な課題解決に係るサポートを行った。

<相談実績>

相談企業数 (実数)	相談等 延件数	内 訳					
		経営全般	マーケ ティング	ビジネス プラン	資金	IT	その他
1,193	1,870	668	437	351	83	39	292

イ) 法律相談

毎月1回、原則第3水曜日に法律相談を実施した。事業活動に伴う法律問題に関して、弁護士が問題解決に向けてのアドバイスを行った。(5社5件)

② 中小企業応援補助金

新規または革新的な取り組みによって経営課題の解決を図る中小事業者を支援するため、その事業を具現化するための事業計画書を審査のうえ、経費の一部を補助して中小事業者の課題解決の支援を行った。

<支援実績>

	企業名	支援内容
1	株式会社シロー&パートナーズ	宮城県産柚子を用いたフレーバーティーの開発
2	株式会社東北農都共生総合研究所	廃校活用事業で行う飲食店のメニュー開発
3	株式会社 WATALIS	ギフト商品開発とECサイトを活用した販路開拓
4	株式会社エムコーポレーション	業務用金華鯖ずしの開発
5	有限会社ファームソレイユ東北	kitaha シリーズの販路開拓
6	Café nijineco	業務用商品開発による販路開拓
7	島津麴店	冷凍華糰豆腐生ショコラの開発
8	有限会社川商	Jewel Kiriko のブランディング

③ 中小企業活性化セミナー事業

経営環境の変化に柔軟に対応するため、時代の変化やニーズに応じた各種セミナーを開催し、人材育成や販売促進の強化による中小企業の活性化に取り組んだ。

<開催実績>

	講師	講演テーマ	月日	参加者数
1	ビジネス開発ディレクター 大志田 典明	実践！リアルマーケット・リサーチ 2018in 新潟	7月2日 7月3日	4名
2	株式会社ふたつぶ 代表取締役 福田 基広	新規顧客開拓！Instagram活用セミナー	9月28日	33名
3	株式会社フォーサイツコンサルティング 代表取締役社長 浅野 睦	自然災害等の非常時における企業の組織的対応 (BCP)	10月5日	15名
4	株式会社吉寿屋 相談役 神吉 武司	会社の利益は社員の利益！よしやの最強経営術～お客も社員も幸せになるナニワのお菓子物語～	10月17日	23名
5	フリーパレット集客研究所 代表 藤村 正宏	「モノ」を売るな！「体験」を売れ！エクスペリエンスマーケティング	3月6日	66名

④ 事業承継促進事業

近年、経営者の高齢化が進み、事業承継は潜在的かつ重要な経営課題となっている。しかしながら小規模企業ほど踏み込みにくいテーマとなっているため、次世代経営者の育成につながるセミナー等を通じて、事業承継の知識と理解を深めながら計画的な事業承継の促進に取り組んだ。

ア) 事業承継セミナー

<開催実績>

	講師	講演テーマ	月日	参加者数
1	株式会社吉野家ホールディングス 会長 安部 修二	事業承継促進講演会 吉野家の事業承継～後継者に求められるもの～	8月17日	131名
2	インターウォーズ株式会社 代表取締役社長 吉井 信隆	後継者育成スクール 会社の未来を創るイントレプレナー～事業承継を担う社内起業家はどうすれば育つか！～	10月25日	15名

イ) 「せんだい事業承継ナビ」

後継者育成等の早期着手を促すことを目的としてWEBサイトを開設し、事業承継の基礎的な知識とデータを基にした解説を掲載し、通年で普及啓蒙を行える体制を整えた。

⑤ 新東北みやげコンテスト事業

地域性に磨きをかけて商品開発を行った新しい「お土産品」を仙台に集め、コンテストを開催し、マスコミやバイヤー・流通関係者に結びつけて情報発信を行った。さらに、受賞商品を対象とした商談会を開催することにより、知名度向上や取引機会の提供を行った。

＜第5回新東北みやげコンテスト＞

日時：平成30年11月21日（水）

会場：仙台市中小企業活性化センター 多目的ホール

品評会出展商品数：54件（応募商品数161件）

＜第5回新東北みやげコンテスト受賞企業＞

受賞	企業名	県名	商品名
最優秀賞	株式会社栄研	青森	最中で包んだ嶽（だけ）きみスープ
優秀賞 （3社）	合資会社羽場こうじ店	秋田	くらをの米麴茶缶詰め
	有限会社玉谷製麺所	山形	だだちゃ豆パスタ
	有限会社大島屋	福島	白河蒟蒻/板
特別賞 （4社）	株式会社ゼルコバドリーム	宮城	蔵王村上牧場の飲む手作りヨーグルト
	株式会社マルヌシ	青森	八戸サバ缶バー
	石巻うまいもの株式会社	宮城	石巻金華茶漬けシリーズ （お茶漬け7種・ふりかけ2種）
	加藤嘉八郎酒造株式会社	山形	山形カクテルふるふるラ・フランス

＜第5回新東北みやげコンテスト受賞商品販売会＞

開催日：平成31年3月4日（月）～3月8日（金）

会場：SPAL 仙台東館「伊達のこみち」（青葉区中央1-1-1 S-PAL 仙台東西自由通路）

参加：18社18商品

⑥ クリエイティブ産業都市ブランディング事業

クリエイター活用による中小企業者の販売力強化と付加価値向上を目的とし、事業団や仙台市等がデザイン活用支援を行った商品・サービスの紹介をインターネット上で行った。デザイン活用による販売力強化を啓発するセミナーやワークショップを開催した。

＜セミナー・ワークショップ開催実績＞

	講師	講演テーマ	月日	参加者数
1	株式会社フェリシモ 東北事務所 所長 児島 永作	デザイン活用セミナー①デザインを活かした商品のつくりかた	7月5日	26名

	講師	講演テーマ	月日	参加者数
2	クリエイティブプロデューサー 工藤 拓也 ハンズオンコーディネーター 笠間 建 有限会社ファーム・ソレイユ東北 日野 雅晴、日野 朱夏 フードクリエイター 佐藤 千佳 デザイナー 渡邊 樹恵子	デザイン活用セミナー②ゼロから 「デザイン」する地域産品	8月2日	21名
3	フォトオフィス CHIBA 代表 千葉 裕幸	デザイン活用ワークショップ①も の言う商品写真 頭で体で理解する 『魅力』を伝える商品写真の撮り方・選び方	12月4日	15名
4	クリエイティブプロデューサー 工藤 拓也	デザイン活用ワークショップ② 「伝わる」を組み立てる ロジカルに考える受け手を動かす 言葉の選び方	2月14日	12名

⑦ IT活用促進事業

ア) IT導入・利活用支援

IT導入・利活用による業務改善や生産性向上の支援を目的として、セミナーを開催するとともに、専門家による相談・助言を行った。

○IT導入・利活用セミナー

開催日	テーマ	講師	参加者数
8/29	業務効率化の第一歩 コンピューターネットワークを知る	公益財団法人仙台市産業振興事業団 ビジネス開発ディレクター 青沼 泰彦	12名
10/18	データを使えば売上も伸びる！ 実店舗での売上拡大具体例	合同会社クリエイティブファースト 代表社員社長 佐藤 創 氏	15名
1/23	他の会社はこう使っている！ 競争力を高めるIT活用 (共催：サイボウズ株式会社)	公益財団法人仙台市産業振興事業団 相談員 高木 順 株式会社ヤマウチ 専務取締役 山内 恭輔 氏 株式会社文理ラーニング 取締役 経営企画部長 伊藤 聖 氏	46名

○共催セミナー

開催日	主催等	テーマ	講師	参加者数
10/23	主催：協同組合仙台 卸商センター 協力：株式会社 SJC	いまさら聞けないメ ールの作法（と日頃の ギモン）	ワッツ・ビジョン 代表 笹崎 久美子 氏	23 名

○専門家による訪問・相談等

対応件数	延べ回数
26 件	39 回

イ) IT 技術者育成

地域中小 IT 企業が抱える人材育成と技術者不足の課題に対応するため、一般社団法人宮城県情報サービス産業協会（MISA）が主催する「新入社員研修」及び「中堅社員向け研修」の受託実施に加え、事業団が独自に主催する「SE スキル養成講座」の実施を通じて、開発技術者のスキルアップを図った。

また、地方における新たな研修実施方法の試みとして、MISA および一般社団法人情報サービス産業協会（JISA、東京都）との連携により、e-learning・ウェブ上のグループウェアによるオンラインディスカッション・首都圏会場とテレビ会議システムで接続した集合ワークショップの3要素を組み合わせた「JISA・MISA 連携講座」を開催した。

また、個別企業における教育体系の構築を目的とした、プロジェクトマネジメントに関する階層別研修を提案し、受託実施した。

○MISA 新入社員研修（主催：一般社団法人宮城県情報サービス産業協会）

	講師	研修コース名	月日	参加者数
1	キャリアトーク 代表 志伯 暁子 氏	ビジネス基盤養成コース （ビジネスマナー&コミュニ ケーション）	4/3～ 4/5	11 社 36 名
2	ホライズンコンサルティンググル ープ株式会社 代表取締役 庄司 和弘 氏	ビジネス基盤養成コース （情報セキュリティ基礎）	4/6	11 社 36 名
3	マネジメントテクノロジーズ, LLC 代表 尾田 友志 氏	ビジネス基盤養成コース （ビジネスコミュニケーション &プレゼンテーション）	4/9～ 4/12	11 社 36 名
4	ホライズンコンサルティンググル ープ株式会社 代表取締役 庄司 和弘 氏	ビジネス基盤養成コース （ヒューマンスキル&ビジネ ス文書作成）	4/9～ 4/12	11 社 36 名

	講師	研修コース名	月日	参加者数
5	株式会社ダavenport 取締役 乳井 孝浩 氏 株式会社デジタルイノベーション 代表取締役 井本 貴志 氏	システム開発技術コース	4/13～ 5/11	10社 38名
6	株式会社ダavenport 取締役 乳井 孝浩 氏 株式会社デジタルイノベーション 代表取締役 井本 貴志 氏	オブジェクト指向開発コース	5/14～ 6/6	9社 35名
7	キャリアトーク 代表 志伯 暁子 氏 ホライズンコンサルティンググル ープ株式会社 代表取締役 庄司 和弘 氏	新入社員フォローアップ研修 (ビジネスマナー&コミュニ ケーション応用、ビジネススキ ル&社会人基礎力)	8/27～ 8/28	10社 37名

○MISA 中堅社員向け研修（主催：一般社団法人宮城県情報サービス産業協会）

	講師	研修コース名	月日	参加者数
1	株式会社アイテック 加藤 大介 氏	SEのためのチームマネジメント 研修	9/6～9/7	12社 21名
2	セイ・コンサルティング・グ ループ株式会社 宿澤 直正 氏	人に教える技術研修	11/7～ 11/8	11社 20名
3	TMI 主宰 高島 利尚 氏	管理者・リーダー養成研修（課題 解決思考編）	12/5	11社 18名
4	マネジメントテクノロジー ズ, LLC 代表 尾田 友志 氏	管理者・リーダー養成研修（組織 マネジメント編）	1/29	11社 21名

○JISA・MISA 連携講座（主催：一般社団法人情報サービス産業協会、一般社団法人宮城県情報サービス産業協会、共催：公益財団法人仙台市産業振興事業団）

	講師	研修コース名	月日	参加者数
1	Kyoto ビジネスデザインラ ボ合同会社 代表 宗平 順己 氏	実践サービスデザイン	10/22～12/21（集 合ワークショップ 11/16・12/21実 施）	仙台会場 8名 東京会場 11名
2	(株)オーグス総研 技術部 アジャイル開発センター長 藤井 拓 氏	アジャイル開発の基本	2/1～3/16（集合ワ ークショップ 3/2 実施）	仙台会場 7名 東京会場 11名

○SE スキル養成講座

	講師	研修コース名	月日	参加者数
1	セイ・コンサルティング・グループ株式会社 山崎 有生 氏	IT 技術者のためのネゴシエーション	10/25～ 10/26	4 社 4 名
2	セイ・コンサルティング・グループ株式会社 宿澤 直正 氏	ソフトウェアテスト技術	11/5～ 11/6	10 社 15 名
3	株式会社エス・キュー・シー 取締役 齋藤 克裕 氏	ソフトウェア開発におけるバグの分析、活用手法実践	11/20～ 11/21	9 社 13 名
4	株式会社アイテック 近藤 美貴子 氏	顧客ニーズを引き出す要件定義 (ビジネスアナリシス) 実践	12/6	10 社 12 名
5	株式会社ピーエム・アラインメント 代表取締役 佐藤 義男 氏	リスク・マネジメント実践 (PMBOK®ガイド第 6 版準拠)	12/13～ 12/14	5 社 6 名

○個別研修

	講師	研修コース名	月日	参加者数
1	株式会社ピーエム・アラインメント 代表取締役 佐藤 義男 氏	プロジェクトマネジメント基礎	2/26	9 名
2	株式会社ピーエム・アラインメント 代表取締役 佐藤 義男 氏	プロジェクト計画作成演習	2/27	8 名
3	株式会社ピーエム・アラインメント 代表取締役 佐藤 義男 氏	提案・見積実践	2/28	8 名
4	株式会社ピーエム・アラインメント 代表取締役 佐藤 義男 氏	プロジェクトマネジメント実践	3/7	10 名
5	株式会社ピーエム・アラインメント 代表取締役 佐藤 義男 氏	IT プロジェクトマネージャーのための ヒューマンスキル強化	3/8	13 名

⑧ 起業支援事業

起業予定者が抱える個々の課題について、窓口等で専門家による助言を行った。また、起業家同士の交流イベントや起業家セミナーの開催、現役経営者が実践的なアドバイスを行う先輩起業家メンター事業により、起業意欲向上や人的ネットワークの構築、実践的経営ノウハウの習得を支援し、90件の開業を支援した。(平成31年3月末現在確認分)

<開業支援件数推移>

24年度	25年度 (1/30 アシ☆スタ 開設)	26年度	27年度	28年度	29年度
19件	30件	62件	84件	113件	116件

ア) 創業相談

創業相談件数 1,136件

※件数は前掲の「窓口相談」の実績に含む

24年度	25年度 (1/30 アシ☆スタ 開設)	26年度	27年度	28年度	29年度
261件	377件	1,036件	1,115件	1,311件	1,175件

イ) 起業家セミナー

創業を予定する方・希望する方を広く対象として、創業に必要な知識・ノウハウ等を準備段階や対象に応じて伝達するセミナーを開催した。(18回 延べ633名参加)

<開催実績>

	講師	開催テーマ	月日	参加者数
1	フリーエージェントインク株式会社 代表取締役 三宅 哲之 氏	入門編① 「モヤモヤをワクワクに変える！起業入門講座」	5/10	96名
2	株式会社ビジネスバンクグループ 代表取締役 滝澤 清隆 氏	入門編② 「失敗しない起業の条件—成功するには、ワケがある—」	10/4	72名
3	(公財) 仙台市産業振興事業団 ビジネス開発ディレクター 渡辺 進也	起業準備編 「起業準備の基本を学ぶ！～起業したい人が、まず知っておくべきこと」	5/29	44名

	講師	開催テーマ	月日	参加者数
4	(公財) 仙台市産業振興事業 ビジネス開発ディレクター 渡辺 進也	事業計画編① 「ビジネスプラン作成講座～5 日間で起業の基礎が固まる～」	6/28 7/5 7/19 7/26 8/2	20名
5	(公財) 仙台市産業振興事業 ビジネス開発ディレクター 波多野 卓司	事業計画編② 「ビジネスプラン作成講座～あ なたの『好き』をビジネスに！ 努力を成果に結び付ける 15 の STEP～」	11/1 11/5 11/9 11/28 12/6	20名
6	(公財) 仙台市産業振興事業団 ビジネス開発ディレクター 椎木 秀行	起業実務編① 「起業するなら知っておきたい！ 起業に必要な知識と手続き 【税務手続きと経理の基本】」	8/28	32名
7	(公財) 仙台市産業振興事業団 ビジネス開発ディレクター 高橋 克明	起業実務編① 「起業するなら知っておきたい！ 起業に必要な知識と手続き 【開業手続きと法務の基本】」	10/2	19名
8	(公財) 仙台市産業振興事業団 ビジネス開発ディレクター 椎木 秀行	起業実務編② 「起業するなら知っておきたい！ 起業に必要な知識と手続き 【税務手続きと経理の基本】」	2/12	38名
9	(公財) 仙台市産業振興事業団 ビジネス開発ディレクター 高橋 克明	起業実務編② 「起業するなら知っておきたい！ 起業に必要な知識と手続き 【開業手続きと契約書の基本】」	2/26	27名
10	ワイエス・トレーディング株式会社 代表取締役 河野 祐治 氏	飲食店編 「失敗しない！繁盛飲食店のつ くり方」	1/22 1/29	25名
11	株式会社 Office Aube 代表取締役 五十嵐 暁美 氏	女性起業講座① 「ここからはじめる！女性のた めの起業講座」	9/6 9/13 9/20	29名
12	アールズフィールド株式会社 代表取締役 福島 律子 氏	女性起業講座② 「夢をかなえる最初の一步！女 性のための起業講座」	3/5 3/12 3/19	32名
13	(公財) 仙台市産業振興事業団 ハンズオンコーディネーター 笠間 建	ワークショップ講座① 「マーケティングとは売れるた めの作法～成功する起業家に共 通するビジネスの仕組みを学ぶ ～」	6/12	28名

	講師	開催テーマ	月日	参加者数
14	(公財) 仙台市産業振興事業団 ビジネス開発ディレクター 門馬 祥子	ワークショップ講座② 「ファン作りは小さなストーリーから！魅了を伝える販促の基本」	7/12	32名
15	(公財) 仙台市産業振興事業団 ハンズオンコーディネーター 齋藤 高晴	ワークショップ講座③ 「3時間で作る！起業家向け無料ホームページ作成講座」	10/12 10/15	10名 7名
16	リングファクトリー有限公司 代表取締役 岩崎 正人 氏	ワークショップ講座④ 「コストを抑えて集客するには？起業家のインターネット販促入門」	11/15	31名
17	有限責任事業組合メディアストラータ 代表 渡邊 武海 氏	「思わず立ち寄りたくなる！起業家のための店舗づくり・内外装のキホン」	2/27	18名
18	Eリソースセンター株式会社 経営コンサルタント 井口 裕子 氏	「手書きで魅せる！店頭看板とPOP作成講座」	3/13 3/14	26名 27名

ウ) 起業家交流イベント

先輩起業家と起業希望者の情報交換や人的ネットワークの形成、起業家同士の相互研鑽、コラボレーション機会の創出などを目的とした多様な交流イベントを開催した。(4回 延べ126名参加)

<開催実績>

	パネリスト・講師	開催テーマ	月日	参加者数
1	(公財) 仙台市産業振興事業団 ビジネス開発ディレクター 柳沼 芳裕	起業家交流会 「ひろがる・つながる『わたしの起業』～起業家のためのワールドカフェ」	6/5	28名
2	(公財) 仙台市産業振興事業団 ビジネス開発ディレクター 門馬 祥子 株式会社未来企画 代表取締役 福井 大輔 氏 株式会社 manaby 代表取締役 岡崎 衛 氏	カフェトーク 「起業で社会は変えられる～未来を創る起業家に聞く」	8/27	41名
3	(公財) 仙台市産業振興事業団 ビジネス開発ディレクター	起業家交流会 「十人十色の試作見本市～試作品」	12/3	37名

	パネリスト・講師	開催テーマ	月日	参加者数
	大志田 典明	意見交換会」		
4	(公財) 仙台市産業振興事業団 ビジネス開発ディレクター 門馬 祥子 合同会社ハッピーオーシャン 代表社員 滝島 聡 氏 川雅 代表 川田 尚人 氏	カフェトーク 「海外は意外と近い？身近なアジア市場に挑戦する起業家」	2/8	20名

エ) 起業・創業なんでも相談 DAY (起業ワンストップ相談事業)

開業手続きのみならず、起業準備に関する多様なニーズにワンストップで対応し、起業をトータルでサポートすることで更なる起業促進を図るため、士業関係者をはじめとした専門家等を一堂に集めた合同相談会を開催した。(11回 延べ相談件数 304件)

⑨ 御用聞き型企业訪問事業

地域企業が独力では解決が困難な経営課題に対応するため、大学の教員等が仙台地域のものづくり中小企業を訪問して課題を発掘し、専門分野の知見に基づくアドバイスを行うことにより、既存商品や工程の改善、新商品の開発等を支援する「御用聞き型企业訪問」や産学官連携に関するセミナー等を行った。

ア) 御用聞き型企业訪問

ビジネス開発ディレクターや職員等が訪問先企業のコーディネートをを行い、地域連携フェローとともに御用聞き型企业訪問を行った。訪問先企業に対しては地域連携フェローの専門的知見に基づく技術的なアドバイスや新商品開発のヒントとなるアイデア提供等を行った。

○堀切川 一男 地域連携フェロー

東北大学大学院工学研究科 ファインメカニクス専攻 教授 (工学博士)

専門分野：トライボロジー (摩擦、摩耗、潤滑などに関する総合科学技術分野)

○鈴木 利夫 地域連携フェロー

東北学院大学工学部 機械知能工学科 教授 (工学博士)

専門分野：内燃機関 (熱工学の領域から自動車工学等の分野を浅く広く)

○熊谷 正朗 地域連携フェロー

東北学院大学工学部 機械知能工学科 教授 (工学博士)

専門分野：メカトロニクス、ロボット工学

○坂手 勇次 地域連携フェロー

東北工業大学 ライフデザイン学部 クリエイティブデザイン学科 教授

専門分野：デザインマーケティング

○毛利 哲 地域連携フェロー

宮城大学食産業学群フードビジネス学類 准教授 (農学博士)

専門分野：食品科学、食品分析学、食品加工・保蔵学

<御用聞き型企业訪問件数> 56件

イ) 産学官連携に関するセミナー

地域企業の関心が高いテーマや分野に関する最新動向などを大学教員等が分かりやすく情報提供を行う「寺子屋せんだい」を定期的を開催することで、新規事業展開や既存技術の改良を支援するとともに、大学と企業技術者の仙台圏域における人的ネットワークの構築を支援した。

○「寺子屋せんだい」の開催 11回

<寺子屋せんだい開催実績>

回	講師	講演テーマ	月日	参加者数
第121回	東北大学大学院工学研究科 教授 中村 健二 氏	非接触磁気ギヤの基礎と 磁気ギヤードモータへの 展開	5/15	43名
第122回	石巻専修大学 理工学部機械工学科 教授 山本 憲一 氏	自動車の発展と課題―津 波体験から得たもの―	6/28	31名
第123回	国立研究開発法人産業技術総合研究 所 化学プロセス研究部門 首席研究員 蛭名 武雄 氏	仙台発 粘土からつくる 未来―中小企業がフツー に世界初をつくる方法―	7/24	23名
第124回	東北大学電気通信研究所 特任教授・産学官連携推進室長 荘司 弘樹 氏	通研に来ませんか?― AI・IoT…大学の技術を経 営に活かす “はじめの一 歩” ―	9/27	28名
第125回	東北学院大学工学部機械知能工学科 講師 佐瀬 一弥 氏	視覚×触覚 感触を作り 出す VR 技術	10/29	35名
第126回	宮城県産業技術総合センター食品バ イオ技術部 総括研究員 橋本 建哉 氏	みやぎの美味しい日本酒の はなし	11/9	34名
第127回	東北大学電気通信研究所 教授 本間 尚文 氏	情報セキュリティを支え る「暗号技術」	12/8	24名

回	講師	講演テーマ	月日	参加者数
第 128 回	東北学院大学工学部 教授 熊谷 正朗 氏 (仙台市地域連携フェロー) 株式会社コー・ワークスエンベデッド 事業部長 白田 正樹 氏	IoT「はじめの一步」～事例に学ぶ IoT のすすめ～	1/15	47 名
第 129 回	東北大学未来科学技術共同研究センター 教授 池田 郁男 氏	食事脂肪と健康 ～どのような脂肪 (油) を食べればよいのか?～	2/1	31 名
第 130 回 (特 別 編)	経営支援 NPO クラブ 東社シーテック株式会社 株式会社馬淵工業所 株式会社マトロ 光洋精機株式会社	ものづくり企業のデザインとマーケティング ～仙台市ものづくり実現可能性調査事業 成果報告会～	2/22	34 名
第 131 回	東北学院大学工学部 教授 鈴木 利夫 氏 (仙台市地域連携フェロー)	意外と知らない?熱についての基礎知識	3/12	29 名

ウ) 産学連携専門家派遣

地域企業の個別の技術的課題解決に向け、大学の教員等を派遣して、共同研究の促進や技術指導を行った。(2社3回)

<派遣実績>

専門家	支援内容	派遣回数
東北大学 名誉教授 齋藤 文良 氏	独自の混合・粉碎装置の開発に関する実験方法等のアドバイス	2 回
東北大学大学院工学研究科 教授 中村 健二 氏	電力工学に基づくモーター効率の改善・向上等についてのアドバイス	1 回

エ) 産学官交流大会等 (共催事業等)

他の産業支援機関との共催事業等を通して、地域企業や大学等との交流を深め、産学連携のネットワークの構築を図った。

<開催実績>

名称	月日	主催	参加者数
第 57 回産学官交流大会	1/22	(一社) みやぎ工業会	209 名
産学官金連携フェア 2019 みやぎ	1/22	(公財) みやぎ産業振興機構	600 名

⑩ 販路拡大支援事業

ア) 都市間連携販路開拓支援事業

ものづくり企業の販路開拓を目的として、全国の産業支援機関等と連携を図りながら、連携都市産業支援機関等のコーディネーターへのプレゼンテーション会、首都圏等で開催される展示会への出展を通じて、仙台地域の中小企業の製品・技術等のプロモーションやビジネスマッチングによる販路開拓を支援した。

<支援企業数>9社

<商談件数> 24件

<成約件数> 14件

<出展実績> 2展示会 出展企業数 延べ5社

	展示会名称	開催時期	場所	出展企業数
1	第21回関西機械要素技術展	平成30年10月	大阪府	3社
2	第4回IoT/M2M展(秋)	平成30年10月	東京都	2社

<支援企業一覧>

	企業名	所在地	事業概要
1	プラスエンジニアリング株式会社	村田町	高精度ノズル・形状、材質など様々な吸着ノズル、接着剤塗布ノズル開発。ガラス、セラミックス製超精密コレット、特殊素材(難削材)の高機能部品製作
2	株式会社メムス・コア	仙台市泉区	MEMS デバイスファンドリ受託サービス: MEMS センサ、アクチュエータ、機械要素部品を一つのシリコン基板に集積化したデバイス開発
3	株式会社サイバー・ソリューションズ	仙台市青葉区	不正接続検知/遮断、ネットワーク機器の現状把握
4	東北電子産業株式会社	仙台市太白区	「ケミルミネッセンスアナライザー」高分子・食品・薬・化粧品・生体試料等酸化劣化度の検出製品開発
5	アンデックス株式会社	仙台市青葉区	スマートフォン、タブレット、クラウド・ビッグデータを活用したソフトウェア開発
6	有限会社東北工芸製作所	仙台市青葉区	漆工の擦過性、耐候性等を向上させるナノコンポジットの技術を用いたコーティング(保護膜)を開発。玉虫塗への応用実現
7	三ツ引興業株式会社	仙台市若林区	「高速、高精度三次元測定」常時20℃管理恒温室において、三次元機による超高精度測定

	企業名	所在地	事業概要
8	ライフラボラトリ株式会社	仙台市青葉区	Bluetoothで測位精度1mの実現する加速度、ジャイロ、気圧センサーを搭載したウェアラブルセンサーやスマートデバイスにより、Bluetoothビーコンからの電波強度測定
9	東和化成株式会社	名取市	用途に応じた不織布製品の製造販売。不織布ロール、工業用綿棒「自動ふきとりユニットでのワイピング用ロールJF-2500」、光ファイバー清掃用特殊綿棒（工業用綿棒）販売

イ) 首都圏等への地域産品等販路開拓支援事業

仙台地域企業がもつ地域産品（仙台地域企業が地域の素材等を使って自社商品として生産・販売する食料品・工芸品）の首都圏等での販路開拓を支援することを目的に、首都圏バイヤーへのマッチング情報の提供や首都圏の展示会への共同出展等を実施した。

<支援企業数> 35社

<商談成約件数> 40件

<出展実績>2展示会 出展企業数 9社

	展示会名称	開催時期	場所	出展企業数
1	第86回東京国際・ギフト・ショー秋2018 LIFE×DESIGN	平成30年9月	東京都	3社
2	第53回スーパーマーケット・トレードショー2019	平成31年2月	千葉県	6社

<出展企業>

○第86回東京国際・ギフト・ショー秋2018 LIFE×DESIGN

	企業名	所在地	製品名等
1	有限会社川商	仙台市青葉区	JEWEL KIRIKO
2	株式会社グリーディー	仙台市青葉区	Dear Gree
3	株式会社 WATALIS	亶理郡亶理町	FUGURO

○第 53 回スーパーマーケット・トレードショー2019

	企業名	所在地	製品名等
1	農業生産法人株式会社 GRA	亘理郡山元町	ミガキイチゴ・ムスー
2	仙台味噌醤油株式会社	仙台市若林区	やさしいおみそ
3	WIDEFOOD 株式会社	仙台市青葉区	「A5 ランク仙台牛」お肉だけのプレミアムなおせち
4	株式会社木の屋石巻水産	石巻市	牡蠣の燻製油漬け
5	気仙沼ほてい株式会社	気仙沼市	メカジキカレー
6	末永海産株式会社	石巻市	三陸わかめの一本だし

⑩ フードビジネス開発支援事業

付加価値の高い地場産加工食品やサービスを開発し仙台圏のフードビジネスを底上げするため、課題解決のための支援を行った。

ア) フードビジネス開発企業訪問

平成 30 年度は前年度までに開発した加工食品のブラッシュアップと同時進行で販路拡大に特化した。震災後 8 年が経過し農業者の生産体制が整う中、食品製造業者への PR を積極的に行った。

<支援企業数>64 団体

<訪問回数>延べ 150 件

<実施状況>

○支援企業数等

支援企業等数	支援内容（重複有り）			訪問延べ回数
	商品開発	販路拡大	その他	
64 団体	25 件	40 件	25 件	150 回

イ) フードビジネス開発セミナー

付加価値のある食品加工やサービスを開発し仙台圏のフードビジネスを底上げするため、食品開発をする上で事業者同士が共有しておくべき知識を提供した。

参加人数：延べ 124 名（内訳）農業者 17 名・商工業者 48 名・行政 6 名・その他 2 名

48 団体（農業 11 団体・商工 32 団体・行政 3 団体・その他 2 団体）

<実施状況>

No.	テーマ	講師	開催日	参加数
1	商品パッケージの基本 4つの役割とは	株式会社湯浅商店	6/13	19名
2	実践的！商品パッケージとデザインの考え方	代表取締役 松永 政治氏	6/27	17名
3	食品添加物の活用 添加物の種類と活用法	青葉化成株式会社 泉開発研究所	7/12	18名
4	食品添加物の活用 添加物をもちいたフードロス抑制について	所長 千葉 克則氏	7/19	14名
5	食品表示・HACCP	青葉区保健所 主査 高橋 愛氏	9/13	22名
6	食品衛生管理の現場を学ぶ	株式会社にしき食品 室長 齋藤 幸治氏	10/25	19名
7	販路開拓には（市場状況に合わせたターゲットと売り先の考え方）	倉島経営士事務所 代表 倉島 史明氏	11/13	12名
8	番外編 商品パッケージセミナー個別相談会	株式会社湯浅商店 代表取締役 松永 政治氏	9/4	3名
	合計			124名

ウ) 販路拡大支援事業 地場産品商品力向上検討会

地場産の農林水産物やそれを使用し優れた加工商品の開発を促進するため、開発商品について食品バイヤーやホテル事業者等から成る審査員よりアドバイスをもらう試食形式の検討会を実施し、商品の改良や改善、商品の販路構築販売促進に繋げることを目的に開催した。

開催日時：平成31年2月18日（月） 13：30～16：00

会場：ホテルメトロポリタン仙台 21階 ラ・ボーン

出展者：6名

審査員：8名（食品バイヤー5名・食品開発アドバイザー2名・ホテル料理人1名）

商談件数：13件

<実施状況>

No.	出展者名	所在地	商品名	商談件数	備考
1	株式会社スマイル カンパニー	仙台市 青葉区	秋保そば粉の パンケーキ	2 件	株式会社仙台三越 株式会社ヨークベニマル
2	有限会社もちっ小 屋でん	栗原市	ぼんぼん	4 件	株式会社いたがき 株式会社 JR 東日本東北総合 サービス 株式会社仙台三越 株式会社ヨークベニマル
3	仙台農業協同組合	仙台市 宮城野区	大豆粉	1 件	ホテルメトロポリタン仙台
4	スカイラクアワ ノ	遠田郡 美里町	大葉ドレッシ ング	1 件	株式会社いたがき
5	順海	仙台市 宮城野区	仙台産渡り蟹 のフレーク	3 件	株式会社 JR 東日本東北総合 サービス 株式会社仙台三越 株式会社ヨークベニマル
6	農事組合法人仙台 イーストカントリ ー	仙台市 若林区	ミルククイ ーンの甘酒	2 件	株式会社 JR 東日本東北総合 サービス 株式会社ヨークベニマル
	合計			13 件	

⑫ 企画提案型等中小企業活性化推進事業

中小企業振興団体や民間事業者の力を活かしながら、中小企業が抱える様々な課題の解決やニーズに則した機動的な支援に取り組むため、中小企業の活性化に向けた効果的な事業を支援する「企画提案型中小企業活性化推進事業（補助金）」を行った。

ア) 企画提案型中小企業活性化推進事業（補助金）

<補助対象経費>

○旅費、謝金、会場費、広報費、販路開拓費、賃借料、委託費

<補助限度額>

○1 件につき 500 万円以内

<交付実績>

○3 件（審査件数 7 件、採択 3 件、不採択 4 件）

< 交付先 >

	企業名	所在地	事業区分	申請内容	補助金確定額
1	一般社団法人 IKI ZEN	仙台市 青葉区	その他、仙台市 内中小企業の活 性化に資すると 認められる支援	クラフトビールを核とした 食産業の活性化戦略	3,004,392 円
2	エイチタス 株式会社	仙台市 泉区	人材育成・人材 確保の支援	介護領域発の課題解決イノ ベーション創発プロジェク ト	4,915,620 円
3	一般社団法人 宮城県情報サー ビス産業協会	仙台市 青葉区	人材育成・人材 確保の支援	産学連携による企業内イン ターンシップ受入推進体制 の形成	4,901,573 円

(2) 雇用支援事業

(41,478,237円)

1. 事業者向け雇用支援事業

地域中小企業の多様な人材採用・定着を支援するため、採用セミナーによるノウハウ提供や、企業個別の課題抽出と解決に向けた採用コンサルティングを実施した。

< 開催実績 >

採用セミナー

テーマ	講師	月日	受講者数
採用マーケティングワークショップ	ヒトベース株式会社 代表取締役 渡辺 徹 氏	6/14 6/21	12
外国人と”はたらく”とは？ ケーススタディ 12 選	フォースバレー・コンシェルジュ株式会社 佐藤 祥平 氏 JAPANESE STANDARD 代表 秋葉 淳 氏	7/27	38
～人気企業は やっている～ 人手不足時代の採用・定着 新セオリー	合同会社クリエイティブファースト 代表社員 社長 佐藤 創 氏	9/21	14
「外国人とともに働く」 ダイバーシティ時代の採用・定着 新セオリー	互敬クラウド協同組合 理事 掛川 智弘 氏	11/28	26

テーマ	講師	月日	受講者数
人手不足時代の採用・定着フォーラム 「働き方レボリューション！」	サイボウズ株式会社 チームワーク 総研 事業開発部長 兼 統括ディレクター 和田 武訓 氏 株式会社あしたのチーム 代表取締役社長 赤羽 博行 氏 株式会社メルカリ CS グループ/採用担当 佐藤 浩太郎 氏	1/24	123
～ここに障がいや不調を抱えた若者の 雇用について～ 多様性を活かしたしなやかな職場作り で働き方改革を	認定 NPO 法人 Switch 常務理事 小関 美江 氏	2/19	27

採用コンサルティング

実施回数	利用企業数	採用人数
107 回	38 社	64 名

2. 求職者支援事業

① キャリア・コンサルティング

学生・求職者・在職者を対象に、就職や転職、将来のキャリア等について、個々に応じた助言を行うため、個別相談を開催した。

<開催実績>

開催回数	参加者数
60 回	313 名 (388 名)

※ () は応募数

② じもと就職促進相談会

教育機関等を訪問し、キャリア開発等をテーマにしたセミナーやカウンセリング、中小企業との交流会等を実施した。

<開催実績>

項目	実績
実施施設数	4 校
実施回数	14 回
参加人数	648 名

③ 無料職業紹介

厚生労働省から許可を受け無料職業紹介事業を実施した。求人・求職を紹介するだけでなく、学生・求職者を対象に、事業所見学のコーディネーターや応募書類の添削、面接対策等を行った。また、県内事業所を対象に、求人票の添削、就職活動ポータルサイト「ジョブ・スタせんだい」による企業情報の発信等を行った。

<無料職業紹介実績>

項目	実績
求人登録数	214 件 (106 社) ※1
求職登録数	385 名
紹介件数	61 件
内定 (就職) 件数	12 件
(参考) 間接的採用	52 件 ※2

※1 同一事業所でも求人時期や職種、対象年齢等が複数の求人は別件として扱っている。

※2 事業団の雇用支援サービスを利用した求職者が、事業団の職業紹介以外で就職に至った件数

3. ジョブ・トライアル (若年求職者等就業体験研修事業)

雇用対策の一環として、学生・求職者 (宮城県内に在住または就職希望) を対象とし、県内の事業所で就業体験研修を実施した。

<開催実績>

項目	研修生	事業所
申込数	35 名	41 社
うち研修実施数	29 名	21 社
うち内定数	3 名	3 社

(3) 仙台フィンランド健康福祉センター事業

(84,751,941円)

平成26年11月にフィンランドおよび国内の関係機関との間でこれまでの成果を確認したうえで、今後は、Wellbeing (=ウェルビーイング「よく生きる」) 分野において、事業開発に注力した取り組みを5年間継続していくことで合意した。

この合意に基づき、引き続き、健康福祉産業クラスターの創出・国際化を推進するため、地元企業による新製品・サービス開発および販路開拓ならびにフィンランド企業との提携支援を行った。

ア) 地元企業とフィンランド企業間のコーディネーター、健康福祉分野の研究開発支援等

○地元企業とフィンランド企業との業務提携推進

- ・ 来訪フィンランド企業・団体数 延べ9 団体
- ・ 地元企業とフィンランド企業のビジネスマッチング
 - ーフィンランド・スウェーデンに商流を持つスウェーデン日本食材輸入商社 Japansk Mat の来仙に伴い、地元企業 6 社との試食会を開催した昨年度からの継続支援により、うち 4 社の輸出版売が成立した。
 - ーフィンランド製睡眠センサーに関する仙台・フィンランド企業の輸出入支援を行った。
 - ー北欧の食トレンドや日本食市場に関するセミナー（1 回：26 名参加）および外国人向け商品ブランディングに関連したセミナー（1 回：30 名参加）を開催した。

○ニーズリサーチの実施

仙台市内の介護事業者の協力のもと、IT 事業者向け勉強会、見学会、インターンシップを実施した。

合計：協力：4 事業者/参加 IT 企業：24 社（45 名）。

○公募型委託事業の実施

企業等が仙台フィンランド健康福祉センターの機能を活用して行う、健康福祉分野でのサービス・機器の開発等の事業を公募し、委託により実施することにより、当該プロジェクトの推進を図った。なお、平成 30 年度は介護現場から抽出された課題に対して自社シエーズによる提案型の開発を行う「テーマ事業」を新たに設け、募集を行った。

合計：委託 5 件（うちテーマ 1 件）/応募総数 15 件（うちテーマ 3 件）。

<委託事業一覧>

団体名	委託内容	委託料
株式会社アイエスビー東北	【テーマ B】食事摂取量自動認識システム開発業務	950,000 円
株式会社 IFG	嚙下訓練用磁気刺激コイルのアーム開発業務	2,000,000 円
株式会社スペースケア	円背用車椅子（仮称）の開発業務	2,000,000 円
テクノ・マインド株式会社	シフト管理サービスと介護請求ソフトとの連携システム開発業務	2,000,000 円
株式会社ライブカンパニー	自立支援・重度化防止支援総合システム「シックスパック」開発業務	2,000,000 円

○健康福祉ニーズ掘り起し事業の実施

今年度は、福祉専門職アドバイザーを中心とした介護職員への FWBC プロジェクトにおいて高齢者施設向けに開発、販売された製品（13 製品）の紹介を行う福祉施設への出張展示会（1 施設）開催し、製品に対する評価を行うと同時に、福祉現場におけるニーズの掘り起しを行った。職員対象説明会を実施し、各担当者より、展示製品の説明を行い、実際に手に取って頂く機会を提供した。

また、介護事業所におけるバックヤード業務を中心に業務分析を行い、間接業務におけ

る潜在的な課題を明文化することで企業の新たな事業開発・展開のきっかけとした。

<出張展示会・管理者対象説明会>

施設名	日程	展示製品
社会福祉法人東北福祉会 せんだんの館	平成 31 年 3 月日 ※出張展示会	13 製品

<業務分析委託事業>

協力施設	分析企業	委託料	日程
株式会社エムズ	エクスツー合同会社	92,500 円	平成 30 年 11 月 1 日 ～
社会福祉法人こーぷ福祉会	株式会社エヌエスシー	100,000 円	
株式会社シグマコミュニティ	株式会社大塚商会 仙台支店	100,000 円	
社会福祉法人萩の里	テクノ・マインド株式会社	100,000 円	平成 31 年 1 月 15 日
社会福祉法人東北福祉会 せんだんの里	株式会社トレック	100,000 円	

○市場化テスト実施

製品化を支援した事業に関して市場化テストを実施（1件、計3箇所）し、製品化を目指した案件に関して特別養護老人ホームや小規模多機能居宅介護事業所においてヒアリングを実施（2件、計6箇所）した。

○実証サポート

介護事業者の協力のもと、仙台市内のIT事業者が開発した健康福祉ソフトの実証実験を施した。

企業名	サポート内容	協力施設
株式会社インターディメン ションズ	外出防止支援ロボット PaPeRoi	ツクイ仙台愛子
産電工業株式会社	みいるも2 独居見守り	こーぷ福祉会 サ高住つばさ 小規模多機能シンフォニーケ ア将監

○IT導入定着支援

株式会社Agentlabに対する業務委託により、介護事業者向けのIT導入セミナー（6回）、IT導入コンサルタント（3回）をそれぞれ実施し、ITを活用した具体的な業務改善を支援した。

導入コンサルタント先

コスモスケア株式会社向陽台デイサービスセンター

こーぷ福祉会

東北福祉会せんだんの里

イ) 事業創成国際館運営状況

○プロジェクトルーム入居企業等

団体名	入居目的
NPO日本ノルディックフィットネス協会 (H. 22. 4. 1～入居中)	ノルディックウォーキングの有資格者向け スキルアッププログラム開発等
Vanerikko (ヨウニ・ペソネン) (H25. 3. 1～H31. 2. 28)	フィンランド製木製品の展開
八光建設株式会社 (H26. 9. 8～入居中)	フィンランド製バリアフリーキッチンの 商品開発と高齢者住宅等への展開
株式会社ダイレオ (H27. 8. 17～H30. 8. 16)	水中運動器具「新型アクアジム」の製作販売
トゥルク応用科学大学 (H28. 5. 1～入居中)	トゥルク応用科学大学の研究、開発及びイノベ ーション活動
株式会社エムズ (H29. 3. 10～入居中)	・施設開所 (グループホームの開所) ・グループホーム×若年性認知症の方による畑 作業 (自然栽培) の相乗効果
Green-Room株式会社 (H29. 7. 1～入居中)	・視覚障害の方のグループホームと就労継続支 援A型施設の開設 ・整骨院の事業展開

○視察等来館者 314名 (うち海外から32名)

ウ) 研究会開催、展示会出展

地元企業や市民に対する当プロジェクトへの理解促進と、国内外への当プロジェクトの周知、開発製品・サービスの広報・販路開拓を図るため、プロジェクトや施設概要、フィンランド型の福祉、開発製品・サービスなどに関する講演や展示を行った。

○Wellbeing 研究会・ビジネスセミナー

福祉分野の新しい技術、製品、サービスや今後の福祉のあり方を学ぶとともに、プロジェクト参画企業・団体開拓を目的に開催。

<実施状況>

テーマ	講師	月日	受講者数
介護保険改定を追い風に！介護事業者の生き残り戦略はこれだ！	株式会社日本介護ベンチャーコンサル ルティンググループ 代表取締役 斉藤 正行 氏	5/31	30
北欧・フィンランドの食トレンドと現地で好まれる日本食とは？	Johanna Nousiainen 氏	6/22	26

テーマ	講師	月日	受講者数
ここが違う！売れる福祉機器のマーケティング戦略のポイント	MORE 経営コンサルティング株式会社 代表取締役 日野 眞明 氏	8/6	33
簡単！負担軽減！スマートな介護記録の実現に向けて	合同会社かいご支援サービス 代表社員 次田 芳尚 氏 あっぷるケア株式会社 取締役 コンプライアンス担当 秋山 宗之 氏 社会福祉法人ウエル千寿会 特別養護老人ホーム萩の風 常務理事兼施設長 田中 伸弥 氏	12/13	43
外国人の心をつかむ商品の魅力とは？	豊嶋 操 氏	1/29	30

○展示会への出展

販路開拓支援のため、国内最大の福祉機器展である国際福祉機器展 H.C.R. 2018 に、在仙の企業等 9 社とともに出展した（ブース来場者数 1,169 名）。

<国際福祉機器展>

期間：平成 30 年 10 月 10 日～12 日

場所：東京ビッグサイト

共同出展企業および製品：

企業名	製品
有限会社青葉テクノソリューションズ	シャワー用防水カバー タスカルカバー
株式会社インターディメンションズ	外出防止支援ロボット いまイルモ PaPeRo i
株式会社グッドツリー	ケア樹わかる
株式会社スペースケア	らっぷあっぷプレミアム
株式会社ダイレオ	ネオ・シエスタ
株式会社トレック	うえるなび
八光建設株式会社	アーミ・アクティブチェア
株式会社プラスヴォイス	聴覚障がい者コミュニケーショントータルサポートシステム SkyRTC
株式会社邦友	起立補助装置 立ち助

エ) オウル産業振興協定推進

「フィンランド オウル市との産業振興に関する協定」に基づき、オウル企業に対して、企業・大学紹介、マッチング等を実施するとともに、両地域の企業情報交換等を行った。ビジネスオウルより紹介のあった Emfit 社と株式会社ガリウムの契約が成立し睡眠センサー

の輸入を開始した。

(4) グローバル人材育成支援事業

(6, 363, 379円)

国際感覚を身に着けたグローバルな人材の輩出・定着により、地場企業の底上げならびに仙台市の経済の活性化を図るため、海外留学を行う者を対象に海外留学にかかる費用について奨学金貸与を行った。また、メンターによる個別相談を行うことで、留学生のキャリア形成等のサポートを行った。

<選考実績>

応募者数	貸与決定者数
12名	6名

<留学先>

留学先国	人数
カナダ	3名
アメリカ	2名
オーストラリア	1名

※H29年度選考の5名については全員帰国済

※対象学生：県内大学の正規の学部生又は修士課程に在籍する者で、仙台都市圏における創業又は地場企業等への就職を強く希望する者。なお、仙台都市圏での創業や地場企業等への就職で通算36か月経過後、奨学金全額の返還を免除する。

(5) 施設管理運営事業

(198, 123, 235円)

中小企業や個人事業主に有用な施設として利用していただくことを目的として、仙台市中小企業活性化センターの適切かつ円滑な管理運営を実施するため、各種設備に関する修繕・保守点検、定期的な清掃・保安警備、施設貸出に関する管理・報告・届出等を行った。

今年度においては、安心安全な管理運営に努めるため、計画的な施設の修繕を図るとともに、利用される中小企業等へのサービス向上のため、接遇にも改善を図りながら運営を行った。また昨年度に引き続き、仙台市の青葉区役所及び教育局と連携した防火・防災体制を構築し、避難訓練を実施した。

ア) 支出の主な内訳

内 容	支出金額
共益費	47,020,391円
光熱水費	33,487,475円
多目的ホール設備操作等委託	19,828,800円
清掃業務委託費	15,355,918円
警備業務委託費	8,658,684円
修繕費	30,682,694円

イ) 施設の利用状況

会場名	利用日数	利用率 (%)
多目的ホール	245	82.8
楽屋 (1)	157	53.0
楽屋 (2)	147	49.7
厨房	27	9.1
セミナールーム (1) A	321	97.3
セミナールーム (1) B	327	98.2
セミナールーム (2) A	301	92.3
セミナールーム (2) B	303	93.8
特別会議室	316	95.2
主催者・来賓控室	293	95.8

利用率＝利用日数÷利用可能日数

利用可能日数

多目的ホール、楽屋 (1)、楽屋 (2)、厨房	296 日
セミナールーム (1) A	330 日
セミナールーム (1) B	333 日
セミナールーム (2) A	326 日
セミナールーム (2) B	323 日
特別会議室	332 日
主催者・来賓控室	306 日

2. その他、この法人の目的を達するために必要な事業

(1) ベンチャーファンドへの出資事業 (804,430円)

地域における大学発ベンチャー企業の創出及び育成等を図る目的として、ベンチャーファンドへの出資を行っている。

① 東北グロース投資事業有限責任組合出資事業

大学発ベンチャー企業や第二創業を目指す中小企業等の創出・支援を目的として、平成 18 年 8 月に設立された東北グロース投資事業有限責任組合に対し、出資を行った。

(平成 19 年度出資金：100,000 千円) 平成 30 年 8 月 31 日存続期間満了により解散。